

愛知県立大学看護実践センター

平成28年10月19日（水）
 愛知県公立大学法人
 愛知県立大学看護実践センター
 担当：土田
 電話 052-778-7103

「危機に立ち向かう心とスキル

～消防防災ヘリコプター操縦士の現場から～」について

助けてほしい人に、助ける人の心が分からない、としたら？

助ける人に、助けてほしい人の気持ちが分からない、としたら？

救助に必要な装備を使いこなせない、としたら？

救助装備の能力を超える環境で救助活動を行った、としたら？

最高の救助装備とそのオペレータがあっても、

被害の状況が不明だとしたら？ その救助隊の運用が杜撰だとしたら？

救助のスキルは、助けを求める人にこそ必要。

題名	危機に立ち向かう心とスキル ～消防防災ヘリコプター操縦士の現場から～
概要	14歳で陸上自衛官となり、同パイロット、ヘリコプター新機種開発のテストパイロットとして活躍、定年退官後は県の消防防災ヘリコプター操縦士として東日本大震災で救援活動を体験した講師が、「危機に立ち向かう心とスキル」を語ります。
講師	セントラルヘリコプターサービス株式会社 岐阜グループ 機長 菱川暁夫氏
日時	平成28年10月28日（金）13時～16時
会場	愛知県立大学守山キャンパス 名古屋市守山区上志段味東谷
定員	300名
参加費	3,600円
申込方法	メール（supportns@nrs.aichi-pu.ac.jp）またはファックス（052-736-1415）
備考	申込締め切り 10月25日（火）
連絡先	〒463-8502 名古屋市守山区上志段味東谷 愛知県立大学看護実践センター 担当：土田 TEL 052-778-7103（ダイヤルイン）

危機に立ち向かう 心とスキル

～消防防災ヘリコプター操縦士の現場から～

助けてほしい人に、助ける人の心が分からない、としたら？

助ける人に、助けてほしい人の気持ちが分からない、としたら？

救助に必要な装備を使いこなせない、としたら？

救助装備の能力を超える環境で救助活動を行った、としたら？

最高の救助装備とそのオペレータがあっても、

被害の状況が不明だとしたら？ その救助隊の運用が杜撰だとしたら？

救助のスキルは、助けを求める人にこそ必要。



募 集 案 内

日時 平成28年10月28日(金)

13:00～16:00 (受付開始 12:30～)

定員 300名

対象者 看護師、保健師、助産師、
看護教員、一般

場所 愛知県立大学(守山キャンパス)

名古屋市守山区上志段味東谷

受講料 3,600円

内 容

14歳で陸上自衛官となり、同パイロット、ヘリコプター新機種開発のテストパイロットとして活躍、定年退官後は県の消防防災ヘリコプター操縦士として東日本大震災で救援活動を体験した講師が、「危機に立ち向かう心とスキル」を語ります。

講 師

セントラルヘリコプターサービス株式会社 岐阜グループ
機長 菱川 暁夫 先生



申し込み方法

申込締め切り:平成28年10月12日(水)

参加を希望される方は、受講申込書(愛知県立大学看護実践センターのホームページからダウンロードできます)にご記入の上、申込締め切りまでにメール・FAXのいずれかの方法でお申し込み下さい。

※原則として、申し込み先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。定員に達した場合、ホームページにてお知らせします。申し込みの締め切り後に、振込口座等のご案内を送付しますので受講料の振込みをお願いいたします。

申込み・お問い合わせ先

〒463-8502 名古屋市守山区上志段味東谷
愛知県立大学看護実践センター

TEL 052-778-7103 (ダイヤルイン)

FAX 052-736-1415

E-mail supportns@nrs.aichi-pu.ac.jp

URL <https://www.nrs.aichi-pu.ac.jp/nursing/>